

報告事項 1

大和郡山市立地適正化計画の改定について

大和郡山市立地適正化計画の改定について

【改定の目的】

大和郡山市立地適正化計画を策定し、概ね5年を経過することにより、これまでの取り組みの評価等を行うとともに居住誘導区域と都市機能誘導区域の見直し、および都市再生特別措置法の改正により立地適正化計画に都市の防災に関する指針を定め、防災まちづくりをふまえたうえで、大和郡山市立地適正化計画（改定版）を策定することを目的とします。

1. 誘導施策の更新

居住誘導区域及び都市機能誘導区域における誘導施策の実施状況について関連各課に聞き取りを行い、継続して実施していない事業や新規で実施している事業などを整理し、更新を行いました。

各区域について、新規の事業として追加した項目は以下のとおりです。

(1) 都市機能誘導区域の誘導施策

誘導施策	新規に追加した事業例
出産・子育てに関する支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育施設整備事業 ● 駅前型子育て支援施設の整備 ● 病児保育施設の整備
地域ブランドの向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 郡山城跡公園整備事業 ● 地域ブランド創出事業(いちじくワインプロジェクト)
公共交通環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ● バリアフリー基本構想改定事業 ● 近鉄郡山駅前公共駐車場整備事業 ● 都市計画道路 筒井長安寺線道路事業 ● 近鉄平端駅周辺地区まちづくり基本計画策定事業

(2) 居住誘導区域の誘導施策

誘導施策	新規に追加した事業例
住宅ストックを活用した定住促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家バンクの運営 ● 住宅相談窓口の設置
若い世代の経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の絆応援助成金事業（奨学金返還支援事業）
出産・子育てに関する支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育施設整備事業 ● 駅前型子育て支援施設の整備 ● 病児保育施設の整備
公共交通環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域公共交通のあり方の検討

【現行計画からの主な変更点】

最新データを用いた時点更新のほかに、以下の内容について主に変更を行いました。

第4章	P.23～28	地域拠点（近鉄平端駅の追加）
第5章	P.29～35	居住誘導区域の見直し／居住誘導区域外のまちづくりに関する記載
第8章	P.38～39	誘導施策の事業例の更新
第10章	P.42	評価指標の現状値及び目標値の更新
第11章	P.43～54	新章として追加

2. 防災指針の策定

(1) 災害リスクの高い地域等の抽出及び課題の整理

災害リスクの高い地域等を抽出し、地区ごとに防災上の課題を整理しました。



種類	No.	災害リスクの高い区域	北地区	西地区	南地区	中央地区	東地区
浸水害	①	浸水想定区域 浸水継続時間 [佐保川]	○	—	○	○	○
	②	浸水想定区域 浸水継続時間 [富雄川]	○	○	○	○	—
	③	浸水想定区域 浸水継続時間 [富雄川]	○	○	○	○	—
	④	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) [富雄川]	—	○	—	—	—
	⑤	ため池浸水	○	○	○	○	○
土砂災害	⑥	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)	—	○	—	—	—
	⑦	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)	—	○	—	—	—

○: 地区に該当の災害ハザードを含む、—: 地区に該当の災害ハザードを含まない

(2) 取組方針

居住誘導区域は、可能な限り災害リスクの少ないエリアに指定すべき区域です。しかし、本市は、一級河川である佐保川と富雄川が縦断しており、災害リスクを可能な限り被害を軽減する「減災」の視点で取組みを進めます。

居住誘導区域外の災害リスクの高い地域についても、具体的な取組みの実施により被害の低減を図るとともに、居住誘導区域内の比較的安全が確保されたエリアへの誘導を図ります。

種類	No.	災害リスクの高い区域	方針
浸水害	①②③	浸水想定区域	低減 災害リスクを完全に排除した居住誘導区域の指定は困難であるため、具体的な取組みの実施により、被害を低減する方針とします
	④	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)	回避 居住誘導区域の見直しにより、区域から除外する方針とします
	⑤	ため池浸水	低減 災害リスクを完全に排除した居住誘導区域の指定は困難であるため、具体的な取組みの実施により、被害を低減する方針とします
土砂災害	⑥	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)	回避 居住誘導区域に含まれていませんが、新たな区域が指定された場合は、区域より除外する方針とします
	⑦	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)	回避 居住誘導区域の見直しにより、区域から除外する方針とします

大和郡山市立地適正化計画の改定について

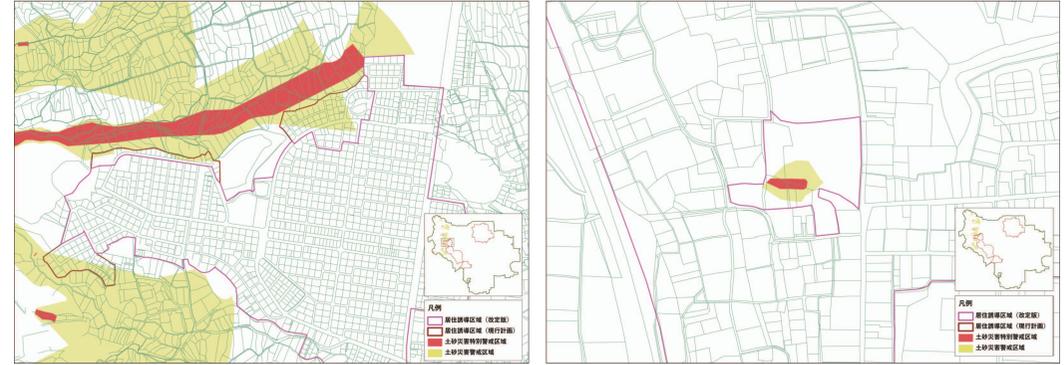
(3) 居住誘導区域の見直し

取組方針に記載したとおり、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）及び土砂災害警戒区域について、居住誘導区域から除外を行いました。

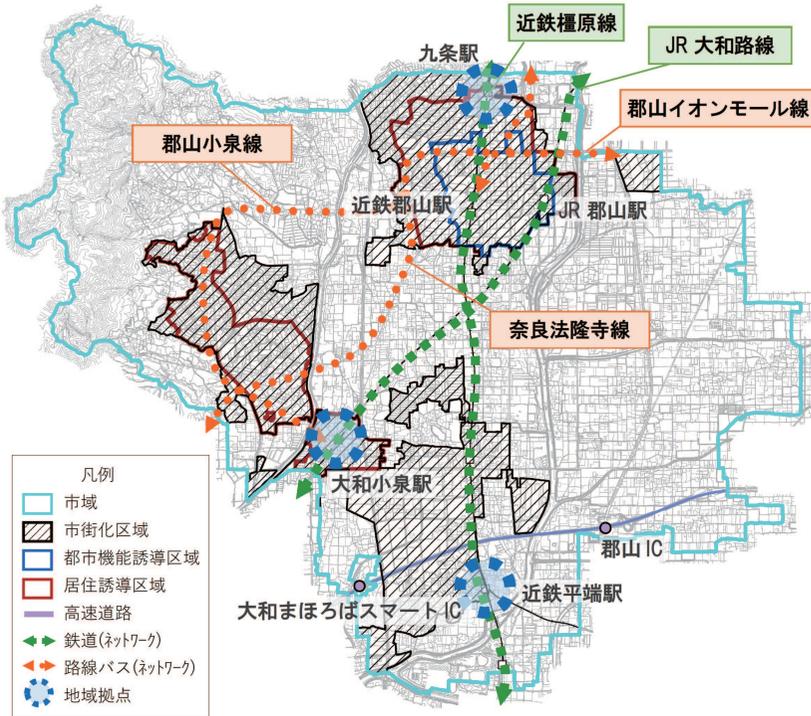
① 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） 富雄川【西部住宅地区】



② 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域【西部住宅地区】



■見直し後の居住誘導区域



(4) 具体的な取組及びスケジュール

庁内の関連各課に防災に関する施策の実施状況・実施予定について聞き取りを行い、居住誘導区域内の安全性を高めていくための取組について、整理しました。

方針	具体的な取組	区分	実施主体	スケジュール		
				短期 (5年)	中期 (10年)	長期 (20年)
回避	ブロック塀等撤去工事補助金	ハード	市	→	→	→
	大和郡山市公営住宅等長寿命化計画	ソフト	市	→	→	→
	特殊建築物定期調査	ソフト	市	→	→	→
	既存木造住宅耐震診断無料診断	ソフト	市	→	→	→
	既存木造住宅耐震改修工事補助金	ハード	市	→	→	→
	耐震シェルター設置工事補助金	ハード	市	→	→	→
	治道認定こども園耐震補強事業	ハード	市	→	→	→
	水道施設の耐震化	ハード	市※1	→	→	→
	下水道管渠耐震工事	ハード	市	→	→	→
	下水道管路の改築更新	ハード	市	→	→	→
低減	佐保川改修工事	ハード	国	→	→	→
	地藏院川改修工事	ハード	県	→	→	→
	ため池マップ・ため池ハザードマップ	ソフト	市	→	→	→
	郡山城跡公園整備事業	ハード	市	→	→	→
	自主防災組織活動支援事業補助金	ソフト	市	→	→	→
	消防設備等点検業務	ソフト	市	→	→	→
	災害時避難行動要支援者名簿と個別避難計画の作成	ソフト	市	→	→	→
	事業継続力強化支援計画	ソフト	商工会 市	→	→	→
	放課後児童健全育成事業者に対する安全計画策定の義務化等	ソフト	市	→	→	→
	避難所となり得る中学校トイレ洋式化及びバリアフリートイレの新設	ハード	市	→	→	→

※ 完了済みの取組は記載していません。
※1 水道事業が奈良県広域水道企業団へ移行した場合は、企業団が実施主体となります。

(5) 防災指針に関する評価指標及び目標値

計画の進捗状況を把握し取組を進めていくため、評価の基準として、防災指針に関する評価指標と目標値を設定しました。

評価指標	現状値 【時点年次】	目標値 【目標年次】
大和郡山市公営住宅等長寿命化計画の策定	計画改定 【令和2年度(2020年度)】	計画更新 【令和7年度(2025年度)】
住宅の耐震化率	86.7% 【令和2年度(2020年度)】	95% 【令和7年度(2025年度)】
治道認定こども園耐震補強事業	未実施 【令和4年度(2022年度)】	100% 【令和6年度(2024年度)】
郡山城跡公園整備事業	実施中 【令和5年度(2023年度)】	100% 【令和6年度(2024年度)】
自主防災組織 組織率	85.4% 【令和5年度(2023年度)】	100% 【令和17年度(2035年度)】
要支援者名簿搭載者	5,495名 【令和5年度(2023年度)】	6,500名 【令和17年度(2035年度)】
個別避難計画作成者	1,767名 【令和5年度(2023年度)】	2,500名 【令和17年度(2035年度)】
中学校トイレ洋式化	未実施 【令和4年度(2022年度)】	100% 【令和7年度(2025年度)】